



平成 22 年度第 2 回大阪府立大学校友会評議員会議事録

平成 22 年度第 2 回大阪府立大学校友会評議員会が、平成 23 年 1 月 30 日（日）午後 2 時より、C1 棟学術交流会館多目的ホールにて校友会理事会と同時開催された。

事務局から、会則による評議員会の出席者数（委任状を含む。）について報告があり、評議員会の成立を確認した後、井本会長及び奥野理事長・学長の挨拶があり、井本会長が議長となって議事に移った。

《議事》

1. 評議員の交代について

議長から、資料 1 に基づき、斐文会及び社会福祉同窓会の評議員交替について報告があり、了承された。

2. 大阪府立大学創基 130 年について

議長から、これまでの大阪府立大学における創立記念事業・記念募金等の概要について説明があった。次に、松崎広報室長から、資料 2 に基づき、大阪府立大学創基 130 年事業に係る大学の取り組み状況について説明があった。

このあと、事務局から、本年 3 月 1 日に設置される「大阪府立大学創基 130 年記念事業基金」に対し、平成 22 年度校友会募金会計に計上されている「大阪府立大学創基 130 年記念事業基金」への寄付金 13,538 千円を第 1 号として寄付する旨報告があり、了承された。

3. 第 1 回ホームカミングデーの開催結果について

事務局から、資料 3-1、3-2、3-3 に基づき、第 1 回ホームカミングデーの主な行事の参加者数、卒業大学・学部別の参加者数、住所地（都道府県）別の参加者数等について報告があった。

4. 校友会役員について

議長から、現会長としての任期は平成 24 年 9 月までであるが、会長職は全学同窓会から通算して本年で 4 年目となること、経済学部陵友会会長を本年 6 月に交代すること等により、次回（本年 6 月予定）の理事会・評議員会をもって会長を交代したい旨説明がなされた。次に、事務局から、資料 4 に基づき、全学同窓会発足時からの歴代会長及び副会長について説明があった。


このあと、議長から、次期会長と副会長については、これまでの選任方法に従って、次期会長には工学部から出ている林元日古副会長が就き、またその後任の副会長は経済学部から出すことにしてはどうかとの提案がなされ、了承された。




なお、次期副会長については、次回の校友会理事会、評議員会に報告することになった。

議事終了後、議長から、今回の評議員会議事録署名人に、寺迫正廣評議員及び中澄博行評議員が指名された。

大阪府立大学校友会評議員会議長（会長）

井本一幸 

大阪府立大学校友会評議員

寺迫正廣 

大阪府立大学校友会評議員

中澄博行 